

8月7日(金) 15:00

岐阜県災害情報集約センター 058-272-1125

発 生 日 時	平成 26 年 9 月 27 日 11:52	御嶽山噴火
噴火警戒レベル	平成 26 年 9 月 27 日 12:36 平成 27 年 1 月 19 日 平成 27 年 3 月 31 日 平成 27 年 6 月 26 日	レベル 3(入山規制:火口から 4km)に引き上げ 警戒範囲を火口から 4 km→3 kmに縮小 警戒範囲を火口から 3 km→2 kmに縮小 レベル 2 (火口周辺規制)に引き下げ 警戒範囲を火口から 2 km→1 kmに縮小
搜索活動の状況	<p>【平成 26 年】</p> <p>○9/27~10/16 救出救助、搜索 (出動人員 警察約 2,050 人、消防 205 人)</p> <p>【平成 27 年】</p> <p>○6/4 再搜索開始を決定</p> <p>○6/10 「合同調査隊」を派遣し、火山灰の堆積・積雪、登山道・山小屋の状況等を確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5:10 黒沢口より入山~12:30 調査終了~14:32 小坂口下山</li> <li>・ 隊員 15 人(県警 8、下呂市消防 2、下呂市 2、県 3)</li> </ul> <p>○7/11~12</p> <p>「先遣隊」を派遣し、無線通信環境、金属探知機・携帯スコープなど、具体的な搜索方法等を確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7/11 10:50 小坂口より入山~ 15:01 五の池小屋着</li> <li>7/12 5:30 五の池小屋発 ~10:52 調査終了~ 14:10 小坂口下山</li> <li>・ 隊員 17 人(県警 11、下呂市消防 2、下呂市 2、県 2)</li> </ul> <p>○7/25 仮設シェルター設置</p> <p>陸上自衛隊の大型ヘリコプターにより搬送、搜索隊員により組立設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置場所 一ノ池の北部分</li> <li>・ シェルター 1 基(間口幅 2m×高さ 1.8m×長さ 4m、鋼板製)</li> </ul> <p>○7/28 県警ヘリによる上空偵察及び五の池小屋へ資機材等を荷揚げ</p> <p>○7/28~31 搜索隊(第 1 班)を派遣</p> <p>※県境から 45m 区間(幅約 30~40m)を搜索</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7/31 12:22 御遺体 1 体発見(一ノ池西側県境付近)</li> <li>13:30 頃 一ノ池において長野県警に引き継ぎ</li> </ul> <p>※隊員 20 人(県警 14、下呂市消防 3、下呂市 2、県 1)</p> <p>7/28</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10:57 搜索隊出発式</li> <li>・ 11:04 小坂口登山道より入山~14:05 五の池小屋着</li> </ul> <p>7/29</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6:55 五の池小屋発~搜索~13:55 五の池小屋着</li> </ul> <p>7/30</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10:37 天候不順のため、活動中止決定(五の池小屋に待機)</li> </ul> <p>7/31</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9:47 五の池小屋発~搜索~17:50 小坂口着</li> </ul>	

○7/31～8/1 捜索隊（第2班）を派遣

※県境から約45～200m区間を捜索

※隊員 20人（県警14、下呂市消防3、下呂市2、県1）

7/30 ・ 7:05 天候不順のため、入山中止決定

7/31 ・ 9:20 小坂口登山道より入山～12:22 五の池小屋着

・ 13:30 五の池小屋発～捜索～16:01 五の池小屋着

8/1 ・ 5:35 五の池小屋発～捜索～15:14 小坂口着

○7/31～8/2 山岳警備隊集中運用班を派遣

※重点エリア（県境～36童子の塔）の急斜面区間（稜線から下へ約100m程度、最大約200m）を捜索

※隊員6人（県警6）

7/30 ・ 7:05 天候不順のため、入山中止決定

7/31 ・ 5:30 小坂口登山道より入山～7:31 五の池小屋着

・ 9:47 五の池小屋発～捜索～16:01 五の池小屋着

8/1 ・ 5:35 五の池小屋発～捜索～12:30 五の池小屋着

8/2 ・ 5:00 五の池小屋発～捜索～12:26 小坂口着

○7/31 県警ヘリ「らいちょうⅡ」ヘリテレによる捜索（午前・午後各1回）

○8/1～8/3 捜索隊（第3班）を派遣

※重点エリアの中心付近から36童子の塔区間、二ノ池新館付近を捜索

※隊員 20人（県警14、下呂市消防2、下呂市3、県1）

8/1 ・ 9:40 小坂口登山道より入山～13:35 五の池小屋着

8/2 ・ 5:00 五の池小屋発～捜索～10:08 五の池小屋着

8/3 ・ 5:00 五の池小屋発～捜索～14:10 小坂口着

○8/3～8/5 捜索隊（第4班）を派遣

※重点エリアの稜線付近内側（一ノ池側）、二の池新館付近を捜索

※隊員 20人（県警14、下呂市消防3、下呂市2、県1）

8/3 ・ 8:50 小坂口登山道より入山～11:58 五の池小屋着

8/4 ・ 5:00 五の池小屋発～捜索～12:32 五の池小屋着

8/5 ・ 5:00 五の池小屋発～捜索～13:36 小坂口着

○8/5 搜索隊（第5班）を派遣  
・ 8:55 小坂口登山道より入山～11:37 五の池小屋着  
・ 隊員 20人（県警14、下呂市消防3、下呂市2、県1）

○8/6 搜索隊（第5班）  
・ 4:50 五の池小屋発（2班に分かれて搜索）～10:50 搜索終了  
・ 11:41 五の池小屋着  
・ A班 14人（県警13、県1）  
・ B班 6人（県警1、下呂市消防3、下呂市2）  
B班の1人（県警1）は二ノ池新館待機  
※A班は重点エリアの稜線付近内側（一ノ池側）を搜索  
B班は五の池小屋～摩利支天～サイノ河原～二の池新館区間を  
搜索後、A班に合流  
その後、長野県隊と合同で一ノ池西側斜面を搜索  
行方不明者等の発見に至らず

○8/7 搜索隊（第5班）  
・ 8:27 五の池小屋発～10:24 小坂口着  
※県警ヘリによる五の池小屋からの荷卸し作業を実施

○8/7 仮設シェルター撤収  
陸上自衛隊の大型ヘリコプターによりシェルターを搬送  
搜索隊員により撤収作業を実施

【搜索隊の活動状況について】

○活動日数

・ 7/28（火）～8/7（金） 延べ11日間  
うち搜索8日、移動のみ2日、中止1日

○搜索人員（7/28～8/7 11日間延べ人数）

・ 搜索隊 313人（県警224、下呂市消防42、下呂市32、県15）  
うち搜索（8日）193人（県警140、下呂市消防25、下呂市19、県9）  
・ 現地本部 77人（県警22、下呂市消防11、下呂市11、県33）  
・ 県本部等 398人（県警308、県90）  
・ 計 788人（県警554、下呂市消防53、下呂市43、県138）

○活動時間（7/28～8/7 11日間延べ時間）

・ 72時間00分  
うち 搜索（8日）32時間40分

<p>県本部設置状況</p>	<p>平成 26 年  9/27 12:15 災害情報集約センター設置  13:15 岐阜県火山災害警戒本部設置  岐阜県火山災害警戒本部飛騨支部設置  16:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第 1 回）  （途中 9 回開催）  10/16 21:15 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第 1 1 回）</p> <p>平成 27 年  7/ 3 17:00 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第 1 2 回）  7/21 10:30 岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第 1 3 回）  <u>8/6</u> <u>19:00</u> <u>岐阜県火山災害警戒本部本部員会議（第 1 4 回）</u></p>
<p>現 地 本 部  設 置 状 況</p>	<p>平成 27 年  7/11～12 合同現地本部（県、県警、下呂市、下呂市消防）設置  ～濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンター内～  7/28～ 合同現地本部（県、県警、下呂市、下呂市消防）設置  ～濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンター内～  <u>8/7</u> ・ 7 人（県 3、県警 2、下呂市 1、下呂市消防 1）</p>